



平成29年10月2日

各 位

上場会社名 株式会社 フェリシモ
 代表者 代表取締役社長 矢崎 和彦
 (コード番号 3396)
 問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 宮本 孝一
 (TEL 078-325-5555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年4月10日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年3月1日～平成29年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,090	87	111	104	15.06
今回修正予想(B)	14,300	461	499	494	71.16
増減額(B-A)	209	373	388	389	
増減率(%)	1.5	428.6	349.2	372.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年2月期第2四半期)	15,512	△87	△279	△296	△35.10

修正の理由

平成30年2月期第2四半期(累計)における当社グループの売上高は、14,300百万円と前回発表予想を209百万円上回る見通しとなりました。これは主に、定期便(コレクション)事業の売上げが計画値を上回ったことに加えて、ふるさと納税カタログの制作を受託しております地域マーケティング支援事業等の売上げが好調であったこと等によります。

利益面では、売上高の増加による売上総利益の増加と、計画変更によって広告費等の経費を上期から下期に後倒ししたこと等で販売費及び一般管理費が当初の予想を下回った結果、営業利益は461百万円と前回発表予想から大きく改善いたしました。営業利益が改善したことにより、経常利益につきましても499百万円と前回発表予想を388百万円上回る見込みとなりました。

これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は494百万円と前回発表予想から389百万円増加する見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の受注の状況、販売費及び一般管理費の見通し等現時点では不確定な要素もあることから、前回発表数字を変更していません。

※上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上